

法人（事業所）理念	1. 私たちは小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。2. 私たちはどんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。3. 私たちは安心・安全な環境づくりに努めます。4. 私たちは仲間を尊重し、チームワークで職務に臨みます。5. 私たちは法令を遵守し、健全で適切な施設運営を行います。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様と一緒に日々連携を取り合い、個々の成長と共に必要な支援を見出し、療育に育む。 ・利用者様多くの意見を取り入れる様に安全に支援していく。 		
営業時間	学校課業日 13時00分から 17時00分まで 学校休業日 10時00分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康：色々な食事を通じて、偏食・食べる喜びを学ぶ。食レクを通じて食する機会を設ける。 生活：生活のリズムを整える。食事や睡眠の大切さを習慣化し身につける。 お手伝いの経験を重ねて日々の日常生活に必要な技術を身につけて自立に繋げる。	
	運動・感覚	運動：外活動を通じて順番を守りチームワークを学ぶ。協調性や思いやりの心を育む。体を動かすことで、筋力UPや体力向上していき体調管理に繋げていく。 感覚：活動の中で物の硬さや楽しく正しく使ったり、玩具を正しく使っていき安全危険を認識を理解する。	
	認知・行動	認知：お友達通しで、長い棒を使った活動を通じて空間認知を理解していく。使い方によっては危ないことが楽しくなってしまうので区別をする 行動：公共のルール（右側通行等）や仲良く遊ぶことで理解をしていく。生活に密着し、善悪を活動を通じて理解していく。（奉仕活動など）	
	言語コミュニケーション	言語コミュニケーション：日々のあいさつ・お礼・謝罪などを発信できるように身につけていく。（「はい」「いいえ」も同様。） 思いや考えや反対意見を関わる人に伝えられる様にしていく。 集団活動が苦手でも、まずは参加をして意思表示を伝える。（サイン等）	
	人間関係社会性	人間関係：自分よりも弱い人に対して悪意を持たず、力に慣れることを探し、かかわる気持ちをもつ。 社会性：ルールを学び、経験を通して社会性を学んでいく。みんなと集団行動をして学ぶ事で順番を守る・マナーを理解していく。	
家族支援	保護者会の開催。（先輩ママからの就学や困りごと等のアドバイスや経験談・就労について） 毎月の広報やブログで活動の共有。	移行支援	児童の発達段階を把握し、就学先や就労先が適切であるか、保護者や学校等と連携を図りながら支援をしている。必要に応じて相談支援事業所の担当職員と連携を図り助言をもらう等、本人にとって無理のない環境の提案をしていく。
地域支援・地域連携	大家さんに日頃の感謝を込めてハロウィンおやつを児童に渡してもらったり、撮影をする。季節のイベントに近隣の方に協力をしてもらい、事業所の理解を深めていく。商店街（買い物レク、外食レク）	職員の質の向上	外部研修・社内研修・事故報告書 ヒヤリハットの作成を徹底し、再発防止に努めている。毎月のプチ学習会やロールプレイを行ないリスク管理をする。
主な行事等	季節感を感じられる行事を楽しむ（ハロウィン クリスマス 夏の水遊び 等） 外出を利用した外食レク。 公共施設（カラオケ・ポーリング・水族館等）の利用をし、様々な事を楽しみながら学ぶ。		